

「変なホテル東京 羽田」開業 ロボットとデジタル映像がシンクロした新しいフロントエンターテインメントを実現

H.I.S.ホテルホールディングス株式会社（本社：東京都新宿区 代表取締役会長兼社長：澤田秀雄 以下、H.H.H.）による、ロボットと最新設備を導入し、“ホテルを基点とした旅の楽しさ”と“ビジネスシーンでの利便性の向上”を目指すホテル「変なホテル東京 羽田」が10月3日に開業いたします。これにより「変なホテル」は、関東7拠点、全国では9拠点となります。「変なホテル東京 羽田」は、羽田空港国内線ターミナル駅京急空港線から電車約4分、京浜急行「大鳥居駅」から徒歩約6分に位置しております。「4つの初！」を導入し、全ての旅行者に向けて、より楽しく快適で安心できる滞在を提供できるように引き続き、進化・変化し続けるホテルとして邁進してまいります。

初！①ロボットと3D映像がシンクロした新しいフロントエンターテインメント

恐竜、人型ロボットと自然界を映した3D映像がお客様をお迎えいたします。

初！②客室内タブレットサービス「tabii（タビー）」を全室導入。

館内外の情報収集と照明、空調、TV等のあらゆる客室機器と連動する技術を導入します。

初！③プロジェクターを利用した約80インチのスクリーンで楽しむ「シアタールーム」

客室の一部にてTV、映画等約400種類をお楽しみいただけます。

初！④人の手助けを促して一緒にゴミを拾い集める「弱いロボット」と共存するフロント

豊橋技術科学大学との共同研究において、ロボット業界「初！」となる人の手助けを促して一緒にゴミを拾い集める「弱いロボット＝〈ゴミ箱ロボット〉」と共存する空間をフロントにて展開します。

さらに客室内の一部には、クローゼット型衣類リフレッシュ機「LGスタイラー」、レイコップ社開発の布団コンディショナー「Futocon（フトコン）」も導入しております。加えて施設内にはアンチエイジングや皮膚美容などへの再生医療を実施する「AI和合クリニック」を併設します。

送迎サービスとしては、早朝、深夜便にも対応できる羽田空港⇄ホテル間の無料シャトルバス運行いたします。全ての旅行者に向けて、より楽しく快適で安心できる滞在を提供できるように引き続き、進化・変化し続けるホテルとして邁進してまいります。

変なホテル東京 羽田 概要 (URL: <https://www.hennnahotel.com/haneda/>)

開業日:2018年10月3日 / 所在地:東京都大田区東糀谷2-11-18

アクセス:羽田空港国内線ターミナル駅 京急空港線4分、京浜急行「大鳥居駅」徒歩6分

羽田空港⇄ホテル間直行シャトルバス運行(無料) ※時間帯運行

駐車場:あり(有料) / 客室数:全200室 ※料金:会員価格

客室タイプ

セミダブルルーム (12.32~14.28㎡) 宿泊料金1室/8,500円~:60室(LGスタイラー一部客室)

ダブルルーム (16.0㎡) 宿泊料金1室/11,500円~:5室(LGスタイラー全室完備)

ツインルーム (15.72~18.60㎡) 宿泊料金1室/13,500円~:61室(LGスタイラー全室完備)

トリプルルーム (24.18㎡) 宿泊料金1室/23,500円~:4室(LGスタイラー全室完備)

シアターセミダブルルーム(14.95㎡) 宿泊料金1室/10,500円~:5室

シアターツインルーム(18.01~18.34㎡) 宿泊料金1室/14,500円~:60室

シアターツイン extra ルーム(21.62~24.18㎡) 宿泊料金1室/22,000円~:5室(ユニバーサルルーム1室含む)



フロントにはロボットと3D映像がお出迎え



Tabii:館内外の情報収集と照明、空調、TV等のあらゆる客室機器との連動をすることができます。



豊橋技術科学大学との共同研究の「弱いロボット」



北棟、南棟からなる総客室200室。変なホテル客室最大を誇ります。(外観イメージ)



変なホテル初の「シアタールーム」が誕生(シアタールームは70室完備)



ホテル併設レストラン「アーリーバードダイニング」にて早朝5:30から営業。朝食は種類豊富なインターコンチネンタル&和食ブッフェをご用意